

いろいろな活動を経験してみて

対象児：5歳児 ふじ組
作成者：篠原可純
作成日：2022,9,20

ねらい：様々な素材に触れる中で不思議さや面白さを感じる。

何色にしようかな？



きもちい〜♪



牛乳パックあったよ！

いろんな紙あるよ♪



ちょっと難しいな…



保育の振り返り

年長児は紙すき体験や愛媛大学で紙について研究されている深堀先生と一緒に紙を使って様々な体験をしました。「なにそれ？」「どんなことするん？」と一つ一つの活動に興味を持っていた子どもたち。紙にもいろいろな種類があり子ども達の知っている身近な牛乳パックや糊等からできていることや、普段経験することのできないセルローズナノファイバーという新素材を使って紙ができることについて様々な活動を通して教えていただきました。普段の遊びの中で使っている折り紙や画用紙等が「こうなってできるんだ」「すごいね」と1枚の紙をつくる大変さや、様々な素材を使う楽しさ等も感じる姿が見られました。たくさんの経験から園の中にも紙の物はどれくらいあるかを子ども達と探してみました。「これも紙かな？」と触ったり比べたりする姿が見られました。実際にみんなが見つけた物で折って見ましたが「折れるけど何か折りにくいな…」「やわらかいよ」と紙の違いに気付くことができたり、紙の面白さ、不思議さにも出会いました。これからも子ども達の中で「これって何？」「どうなっているんだろう…」と様々なものに興味を持つと思いますが、遊びの中や、身近にあるもので調べてみたりしながら子ども達の興味や関心を深めていけたらと思います。

(健康な心と体・豊かな感性と表現・言葉による伝え合い・自然との関わり)